

ニカラグアから学んだこと

発表者氏名： 有村 健二

所属学校種： 奈良県御所市立御所小学校

派遣職種： 小学校教諭

派遣国： ニカラグア

派遣先： マタガルパ教員養成学校

キーワード： 算数・隊員の成果

発表要旨：

米でハイチに次ぐ最貧国と言われるニカラグアで過ごした約2年間は、教えることよりも教えられることの方が多かった。留年率や就学率が低く、その一つの原因が算数教育にあるということで、JICAでは中米広域プロジェクトの一環として、「算数大好きプロジェクト」を実施している。そのプロジェクトに関係のある教員養成学校での算数教諭としての活動と、そこで学んだこと、感じたこと、そして、活動期間すべてを通して悩み続けた「隊員の成果」とは、などについて話をしたい。

1. 自己紹介及び、協力隊志望動機

4年間の教員生活の後、協力隊に参加した。日本人学校ではなく、現地の教員と、現地の子もたちと関わることに魅力を感じ応募した。

2. ニカラグアとは

風景、食事、文化等について写真や映像を交えて紹介する。

3. 派遣前に想像していた活動と実際におこなった活動

派遣前は「日本で培った経験、技術を現地の人に伝えるんだ」という気持ちが強かったが、実際に活動をしていく中で、「現地の人が主役なんだ」という気持ちに変わり、そのことを柱に据えて活動するようになった。具体的な例を交えながら、現地で算数教育を進めていく時に生じた苦悩などを話す。

4. 長期生活だからこそ感じたこと

貧困や文化の違いなど、短期旅行ではなく、長期生活だからこそ感じることができたことについて話す。

